

●全席指定席 ●ご鑑賞の3日前より購入可能(窓口9時~/オンライン10時30分~/※8/10(月)は窓口販売はありません ●111席+車いす席2席				
8/1国	10:00	マッチ売りの少女[38min]+アリス・ギイ短篇集[20min]	12:30	15:05
2回		♪1(土)ピアノ演奏付き ★2(日)活弁&ピアノ演奏付き	ヒトラーの毒見役 [2h03]	プライベート・ケース [1h47]
休映	3月	◆8/3(月)休映		17:25
4回		お早よう[1h34]		カウント・ベイシー [1h15]
5回	10:00		◆8/3(月)休映	19:10
6回		パンダコパンダ[33min]		きれっぱしの愛 [1h49]
7回	10:00	パンダコパンダ 雨ふりサーカスの巻[38min]	◆8/3(月)休映	◆8/3(月)休映
8/8土				
9回	10:00	12:15	14:50	17:25
休館	原爆資料館 語り継ぐものたち [1h41]	黒い雨[2h03]	ヒトラーの毒見役 [2h03]	急に具合が悪くなる [3h16]
祝日		◆11(火・祝)上映後トーク		
12回		◆8/10(月)休映	◆8/10(月)休映	◆8/10(月)休映
13回				
14回				
8/15土				
16回	10:00	12:05	14:20	16:50
休映	ウィー・ハブ・ア・ドリーム [1h36]	大統領のケーキ [1h45]	木挽町のあだ討ち [2h]	ぐるりのこと。 4Kリマスター版 [2h20]
18回				19:40
19回				ハッシュ! 4Kリマスター版 [2h15]
20回	◆8/17(月)休映	◆8/17(月)休映	◆8/17(月)休映	◆8/16(日)・17(月)休映
21回				
8/22土	10:00	12:15	14:20	16:25
23回	大統領のケーキ[1h45]	白パンと独裁者 [1h33]	隣人たち [1h34]	左利きの少女 [1h48]
MMC 24回	10:00 隣人たち[1h34]			
25回	10:00			
26回	大統領のケーキ [1h45]	◆8/24(月)休映	◆8/24(月)休映	◆8/24(月)休映
27回	♥26(水)保育付き上映			18:45
28回	◆8/24(月)休映			よき谷の物語 [2h02]

※『大統領のケーキ』『白パンと独裁者』『隣人たち』『左利きの少女』は8/29(土)以降も上映予定(時間は変わります)

♥保育付き上映(要予約)
※詳細は中面をご覧ください。
『大統領のケーキ』
8/26(水)10:00の回

トークイベント情報 ※ゲストは予定

『黒い雨』8/11(火・祝)上映後
天願大介さん(日本映画大学学長/脚本家・映画監督)
細野辰興さん(日本映画大学特任教授/映画監督)

◆各種割引「お一人様1300円」

- 1日は映画サービスデー
- 水曜サービスデー
- 60歳以上はシニア料金
- パートナー50割(2人で2600円)

◆シネマ会員募集中!(手続きは受付)

- 入会金500円
- 年会費1500円(1年更新制)
- ★ポイント5つで1回ご招待
- ★同伴者割引あり(1名様まで)

◆ユースパス 3歳~18歳(高校生)まで

- 100円でパスを発行(1年間有効)
- 500円で映画がみられる!

◆団体鑑賞受付ます!

川崎市アートセンター

津久井道(世田谷町田線)

●Odakyu OX
新百合ヶ丘駅入口

麻生市民館●
麻生消防署●
新百合21●

●麻生区役所
●日本映画大学
●新百合ヶ丘キャンパス

北口 ●マッドナルド
小田急線
新百合ヶ丘駅
南口

→町田 ←新宿→

川崎市アートセンター

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1

TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200

E-mail. info@kawasaki-ac.jp

公式サイト https://kawasaki-ac.jp

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

※当館に駐車場はございません

川崎市アートセンター シネマニュース8月号No.219 2026(令和8)年7月18日 発行:川崎市アートセンター 発行責任者:関敏秀 編集責任者:戸村陽子 デザイン:中野香/島崎蒼

アルテリオ・シネマニュース 2026年8月号 No.219

Kawasaki ART Center

川崎市アートセンター

8

8/1国~8/28金
上映スケジュール

プライベート・ケース

きれっぱしの愛

ヒトラーの毒見役

カウント・ベイシー

原爆資料館 語り継ぐものたち

急に具合が悪くなる

ウィー・ハブ・ア・ドリーム

大統領のケーキ

白パンと独裁者

木挽町のあだ討ち

ぐるりのこと。4Kリマスター版

ハッシュ! 4Kリマスター版

隣人たち

左利きの少女

よき谷の物語

シルビアのいる街で(特別上映)

【映画タイムマシン vol.14】

マッチ売りの少女

アリス・ギイ短篇集

お早よう

パンダコパンダ

パンダコパンダ 雨ふりサーカスの巻

【映画監督・今村昌平生誕100周年記念上映会】

黒い雨

みつけてアートセンター

川崎市アートセンター

kawasaki ART center

新百合ヶ丘の映画館。

ミニシアター

【白パンと独裁者】
© 2025 Biondo International GmbH & Co. KG

ヒトラーの毒見役

2025年|イタリア、ベルギー、スイス|カラー|ビスタ|2h03|DCP|PG12



8/1国▶8/14国

監督:シルビオ・ソルディーニ
脚本:ドリアーナ・レオンデフ、シルビオ・ソルディーニ、ルチオ・リッカ／原作:ロッセラ・ボストリノ／出演:エリーザ・シュロット、マックス・リーメルト

第2次世界大戦末期の知られざる実話

総統大本営“狼の巣”で起きたこと

独ノ戦が始まり、ヒトラーは陣頭指揮を執るため、東プロイセンに「狼の巣」と呼ばれる総統大本営を築いた。そして近隣に暮らす女性たちが集められ、彼の食事の毒見役を担わせる。実話に基づき、ヒトラー暗殺未遂事件に至る大戦末期の混乱を再現した迫真の作品。

●26年ダヴィッド・ディ・ドナテロ賞 脚色賞&メーキャップ賞&ヤング賞

カウント・ベイシー

2018年|イギリス|カラー|ビスタ|1h15|DCP



8/1国▶8/7国

監督:ジェレミー・マー
出演:クインシー・ジョーンズ、アニー・ロス、スコッティ・バーンハート

ジャズ・ピアニストにして

偉大なビッグバンド・リーダーの生涯

若き日にカンザスシティで一流ミュージシャンの薫陶を受け、ジャズ・ミュージシャンとして歩み始めたカウント・ベイシー(1904-1984)は、1935年に自らのビッグバンドを結成した。公民権運動に打ち込んだ妻キャサリンの手記を交え、その生涯をたどる感動作。

大統領のケーキ

2025年|イラク、米、カタール|カラー|シネスコ|1h45|DCP|PG12



8/15国▶9/4国

♥保育付き上映

監督・脚本:ハサン・ハーディ
出演:パニーン・アハメド・ナーイフ、サッジャード・モハメド・カーセム、フビエダ・サーベト、ラヒーム・アルハジ

少女がくじ引きで作ることになった

独裁者の誕生日に捧げるケーキの物語

90年代、サダム・フセイン政権下のイラク。9歳の少女ラミアは、クラスのくじ引きで、大統領の誕生日に捧げる“名誉ある”ケーキ係に任命されるが、祖母と街に出た彼女は思いがけない事態に遭遇する。ケーキの材料を集める少女の機転と生命力に圧倒される秀作。

●25年カンヌ国際映画祭 カメラ・ドール新人監督賞&監督週間観客賞

白パンと独裁者

2025年|ドイツ|カラー|ビスタ|1h33|DCP



8/22国▶9/11国

監督:ファティ・アキン
脚本:ハーク・ボーム、ファティ・アキン／出演:ジャスパー・ビラベック、ローラ・トッケ、リーザ・ハークマイスター、ダイアン・クルーガー

ドイツはどのように敗戦を迎えたか

周縁の島に疎開した子どもたちの物語

ドイツ北西の島に、縁故疎開してきたナチス高官の妻と息子たち。食料を求めて農家で働く日々のなか、ヒトラーの死が伝えられる。ふさぎ込み食事を摂らなくなった母のために、少年はバターとはちみつを塗った白パンを求めて奔走する。敗戦を迎える小さな島の物語。

●25年カンヌ国際映画祭 カンヌ・プレミア部門出品 ●25年バイエルン映画祭 作品賞

プライベート・ケース

2025年|フランス|カラー|シネスコ|1h47|DCP|PG12



7/25国▶8/7国

監督:レベッカ・ズロトフスキ
脚本:アンヌ・ペレスト、レベッカ・ズロトフスキ／出演:ジョディ・フォスター、ダニエル・オートウユ、ヴィルジニー・エフィラ、マチュー・アマルリック

ジョディ・フォスターが素人探偵役で

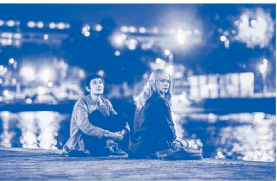
フランス映画に初主演!

パリで開業する精神分析医のリリアンは、長年担当した患者の死を知り、葬儀に出席するが、喪主の夫に追い出されてしまう。一方、その娘からも相談を受けた彼女は、他殺を疑い自ら調査に乗り出す。ジョディ・フォスターがフランス語を披露する洒落なミステリー。

●25年カンヌ国際映画祭 アウト・オブ・コンペティション部門出品

急に具合が悪くなる

2026年|仏、日本、独、ベルギー|カラー|1:1.5|3h16|DCP



8/8国▶8/14国

監督・脚本:濱口竜介
共同脚本:ルディムナ玲亜
原作:宮野真生子、磯野真穂
出演:ヴィルジニー・エフィラ、岡本多緒、長塚京三、黒崎煌代

パリ郊外の介護施設のディレクターが

末期がんの舞台演出家に出会う

世界が注目する濱口竜介の最新作は、ふたりの女性の往復書簡集を大胆に発展させた日仏合作映画。介護施設で理想の介護を追求するマリー＝ルート、と、独創的な演劇の演出家で末期がんを患う真理の魂の触れ合いを描き、主演の2人をカンヌ映画祭女優賞に導いた傑作。

●26年カンヌ国際映画祭 女優賞

ハッシュ！ 4Kリマスター版

2001年|日本|カラー|ビスタ|2h15|DCP



8/15国、

8/18国▶8/21国

監督・脚本・原作:橋口亮輔
出演:田辺誠一、高橋和也、片岡礼子、秋野暢子、富士真奈美、光石研

三人の男女がつくる「新しい家族」

寡作の名匠・橋口亮輔の代表作が蘇る

一方はカミングアウト、一方はできないままの対照的な個性のゲイカブルのもとに、人生に行き詰ったひとりの女性が現れ、子どもを作り家庭を築こうと提案する。職業を持ち、社会生活を送るマイノリティたちの様々な事情を描き、新たな価値観を問うコメディ。

●01年度キネマ旬報 日本映画ベストテン2位&主演女優賞

隣人たち

2024年|アメリカ、ベルギー、仏、英|カラー|シネスコ|1h34|DCP



8/22国▶9/4国

監督・撮影:ブノワ・ドゥローム
脚本:サラ・コンラット／原作映画:オリヴィエ・マッセドゥパス「母親たち」／出演:ジェシカ・チャステイン、アン・ハサウェイ、アンデルシュ・ダニエルセン、リー、ジョシュ・チャールズ

アン・ハサウェイ×ジェシカ・チャステイン

ヒッチコックに捧げるサイコ・スリラー

1960年代のアメリカ。大都市郊外に隣同士の家に住むセリーヌとアリスは、ひとり息子たちが同い年ということもあり、家族ぐるみで親しく付き合っていた。そんなある日、セリーヌの息子が不慮の事故で亡くなる悲劇がおきる。豪華キャストで描く日常生活の落とし穴。

●25年カンヌ国際映画祭 批評家週間出品 ●26年東京フィルメックス 観客賞

きれっぱしの愛

2025年|アイスランド、デンマーク、瑞、仏|カラー|ビスタ|1h49|DCP



7/25国▶8/7国

監督・脚本:フリーヌル・バルマソン
出演:サーガ・ガルザルスドットイル、スベリル・グドナソン、イダ・メッキン・プリンスドットイル

いつものように元・夫がやってくる

アイスランドの母子家庭

造形アーティストのアンナには、しっかり者の長女とわんぱく盛りの双子の男の子がいる。若くして結婚した彼女はすでに離婚しているのだが、漁師の元夫はなにかにつけてやってきて、まるで「家族」のようだ。思い描いた理想像には及ばない日常を活写する人生ドラマ。

●25年カンヌ国際映画祭カンヌ・プレミア部門出品 パルムドッグ賞

ウィー・ハブ・ア・ドリーム

2023年|フランス|カラー|ビスタ|1h36|DCP



8/15国▶8/21国

監督・脚本:パスカル・ブリッソン／出演:モード、サビエル、ニルマル、ケンド、チャールズ、アントニオ

ハンディキャップがあっても

未来をあきらめない子どもたち

『世界の果ての通学路』の監督が、ハンディキャップを持つ世界5か国6人の子どもたちに取材した最新作。片足と聴覚に障がいのあるモードはバレエと音楽に熱中。ニバル大地震で片足を失ったニルマルとケンドはダンスに挑む。子どもたちの笑顔がはじける感動作。

ぐるりのこと。 4Kリマスター版

2008年|日本|カラー|ビスタ|2h20|DCP



8/15国▶8/21国

監督・脚本・原作:橋口亮輔
出演:木村多江、リリー・フランキー、倍賞美津子、寺島進、安藤玉恵

法廷画家とその妻の10年を描く名作

寡作の名匠・橋口亮輔の代表作が蘇る

法廷画家として働くカナオは、世間を騒がせる裁判を間近に見ている。出版社に勤める妻の祥子が出産し、幸福の絶頂だったふたりに悲劇が訪れる。90年代の世相を背景に、ある夫婦の10年間を描いた名作。木村多江は、日本アカデミー賞最優秀主演女優賞を受賞した。

●09年日本アカデミー賞 最優秀主演女優賞

左利きの少女

2025 年|台湾、仏、米、英|カラー|シネスコ|1h48|DCP



8/22国▶9/4国

監督:ツォウ・シーチン
脚本:ツォウ・シーチン、ショーン・ペイカー／出演:ニータイ、マー・シーユエン、ジャネル・ツァイ

台北に生きるシングルマザーとふたりの娘

ショーン・ペイカー製作&共同脚本

田舎から台北に帰ってきた母とふたりの娘。母は賑やかな夜店で麵屋台を始め、上の娘はピンロウ店で働き始める。左利きの幼い末娘は、祖父に悪魔の手を使うと言われてしまう。『ANORA アノーラ』のショーン・ペイカーの盟友ツォウ・シーチン、初の単独監督作。

●25年カンヌ国際映画祭 批評家週間出品 ●26年東京フィルメックス 観客賞

原爆資料館 語り継ぐものたち

2025年|日本|カラー&白黒|ビスタ|1h41|DCP



8/8国▶8/14国

監督:斉藤俊幸、立川直樹

原子爆弾の被害の実相を伝える

その真摯な営為の歴史を綴る

1955年に開館して以来、累計8000万人が訪れた広島平和記念資料館、通称「原爆資料館」。原爆の実相を伝える溶けた瓦礫を独力で集め、初代館長となった地質学者・長岡省吾の執念と努力によって誕生して以来、リニューアルを重ねながら今日に至る、その歴史を描く。

木挽町のあだ討ち

2026年|日本|カラー|ビスタ|2h|DCP



8/15国▶8/21国

監督・脚本:演孝志
原作:永井妙耶子
出演:柄本佑、渡辺謙、長尾謙杜、瀬戸康史、滝藤賢一、高橋和也、北村一輝

江戸の評判をさらった仇討ちから一年半

ひとりの男が木挽町の芝居小屋を訪れる

文化七年、江戸・木挽町の芝居小屋「森田座」の裏手で突如始まった仇討ちは、若い侍が父を殺害した大男を見事討ち取り大評判を呼ぶ。しかしその一年半後、ひとりの侍が森田座を訪れたことから、仇討ちに隠された真相が暴かれていく。あでやかなミス터리時代劇。

よき谷の物語

2025年|スペイン、フランス|カラー|ビスタ|2h02|DCP



8/22国、

8/25国▶8/28国

★23(日)特別上映
『シルビアのいる街で』

監督・脚本:ボセル・レイス・グリン

バルセロナ近郊の隠れ家のような谷

その地に集う様々な人々の肖像

バルセロナ郊外に位置するバルボナ地区。“よき谷”と名付けられたこの場所には川や線路に囲まれた隠れ家的集落だ。遊泳禁止の川には今日も大勢の人々が集う。国の内外から移り住んだ人々を取材したドキュメンタリー。(ゲリン監督『シルビアのいる街で』も上映します)

●25年サン・セバスチャン国際映画祭 審査員特別賞 ●26年香港国際映画祭出品

♣ バリアフリー 上映情報

●保育付き上映【要予約】

映画鑑賞中に保育ボランティアスタッフが
お子さんをお預かりします。 メール予約はこちら▶

『大統領のケーキ』8/26(水)10:00の回

対象:0歳(お座りできる頃)から未就学児まで
諸費用200円|定員:各回5名
【予約締切】各3日前 ※チケットは別途お求めください。

♣UDCastMovieアプリ対応作品

『急に具合が悪くなる』

♣HELLO!MOVIEアプリ対応作品

『木挽町のあだ討ち』



今村昌平(1926-2006)

1926年東京生まれ。51年に松竹大船撮影所に助監督として入社、日活へ移籍後、65年今村プロ設立。83年に『楳山節孝』、97年に『うなぎ』で二度のカンヌ国際映画祭の最高賞を受賞。日本映画学校(現・大学)の創設をはじめ、後進の育成にも力を注いだ。

8/11国◎★上映後トーク

★トークゲスト

天願大介さん(日本映画大学学長／映画監督・脚本家)
細野辰興さん(日本映画大学特任教授／映画監督)

黒い雨

1989年|日本|白黒|ビスタ|2h03|DCP



8/8国▶8/14国

監督:今村昌平／脚本:石堂淑朗、今村昌平／原作:井伏鱒二／出演:田中好子、北村和夫、市原悦子、原ひさ子、小林昭二、小沢昭一

原爆に運命を変えられた人々を

静謐な映像で描く、今村昌平の名作

昭和20年8月6日、広島に原爆が投下された。郊外に疎開していた矢須子は瀬戸内の船上で黒い雨を浴びる。戦後、被爆者の叔父のもとに引き取られた彼女に、縁談が相次ぐが、黒い雨の噂により次々に破談となる。原爆への怒りを静謐な映像のなかで描いた名作。

●89年カンヌ国際映画祭 フランス映画高等技術委員会賞

映画タイムマシン vol.14 映画というタイムマシンに乗ってさまざまな時代をのぞいてみよう! 8/1国▶8/7国

サイレントプログラム 『マッチ売りの少女』+「アリス・ギイ短篇集」
♪ 8/1(土) 柳下美恵さんのピアノ演奏付き ★8/2(日)大森くみこさんの弁士& 柳下美恵さんのピアノ演奏付き

【サイレントプログラム】 マッチ売りの少女	8/1 国 8/2 国	【サイレントプログラム】 「アリス・ギイ短篇集」	8/1 国 8/2 国	お早よう	8/4 国 8/5 国
1928年 フランス 白黒 サイレント 38min デジタル		フランス 白黒 サイレント 合計20分 デジタル		1959年 日本 カラー スタンダード 1h34 35mm	
監督:ジャン・ルノワール／原作:ハンス＝クリスチャン・アンデルセン／出演:カトリーヌ・ヘスリング アンデルセン童話をジャン・ルノワールが映画化。特殊撮影と映画のアイデアで、マッチの灯が見せる幻想的な世界を描く。		監督:ジャン・ルノワール／原作:ハンス＝クリスチャン・アンデルセン／出演:カトリーヌ・ヘスリング 『マダム・欲望』1906年 5分 『フェミニズムの結果』1906年 8分 『ビュット＝ショモン撮影所でフォノセーヌを撮るアリス・ギイ』1907年 2分		監督:小津安二郎 東京郊外の新興住宅地。テレビを買ってとせがんで父に叱られた幼い兄弟は、誰とも口をきかない「だんまりリスト」を決行する。	

パンダコパンダ 雨ふりサーカスの巻	夏休みの 映画館
1972年 日本 カラー スタンダード 33min 35mm	
監督:高畑勲 原案・脚本:宮崎駿 声の出演:杉山佳寿子、熊倉一雄、丸山裕子、太田淑子	
おばあちゃんと暮らす小学生のミミ子。ある日ひとりでお留守番をしていると、パンダの親子がやってきて…。	

小劇場公演情報

しんゆりジャズスクエア vol.75

熱帯ジャズ楽団の看板ドラマー平川象士
& 講師陣を中心に、情熱あふれるラテン
ジャズをお届け!

【日時】9/25(金)19:00開演(18:30開場)
【料金】(全席指定・税込)一般 3,700円
U30割(30歳以下)2,500円 ほか

■チケット取り扱い しんゆりチケットセンター(川崎市アートセンター内)

●窓口 9:00～19:30 ●電話 044-959-2255
(毎月の施設点検日を除く) (9:00～19:30/毎月の施設点検日を除く)

●WEB https://kawasaki-ac.jp

これからの上映作品(予定)

『軍服を着た神様』
『トロフィー』
『ヒンド・ラジャブの声』
『私たちは、ちょうどいい。』



『軍服を着た神様』© 2025 SANSRO FILM LLC



『トロフィー』© 2026 K2 Pictures

中学生、高校生、大学生がつながる場
「放課後シアター」。8月は『大統領のケーキ』『白パンと独裁者』で開催予定!詳細は公式HP、SNSにてお知らせします。